

# <課題Ⅱ>本年度の成果を用いた実用化イメージ①

5

## (1)-イ. 高度位置精度技術の開発

【研究実施主体：パナソニック(株)】

- 3mの測位誤差でも適切な注意喚起を実現  
歩行者が携帯できるサイズで高精度測位を実現  
歩端末側でも危険判定し、歩行者へ注意喚起

### ①歩行者/自転車の位置特定技術

開放地だけでなく、高層ビル街でも正確な測位が可能

### ②衝突予測による注意喚起

単路だけでなく  
交差点(右折)でも判定可能

建物等遮蔽物

歩行者  
自転車

注意  
喚起

見通し外検知



車（自動運転車を含む）

### ③衝突予測による注意喚起（車両適用）

## (1)-ウ. 歩車間通信の通信プロトコルの開発

## (1)-エ. 実環境における実証及び課題の抽出

【研究実施主体：(株)パナソニックシステムネットワークス開発研究所】

- 適切なアンテナ設計とフィルタ適用により  
歩行者端末とスマートフォンの**近接使用が可能**
- スマートフォンでのエリア判定で700MHz帯通信が  
**必要な時のみ動作し低消費電力化する**

